

1年次の履修科目についてのみ抜粋

授業科目		科目名	1年次に履修が可能な卒業に必要な単位数	
全学 共通科目	宗教科目	仏教と人間	4	
	人文分野	選択必修9科目 (計32単位)	4	4単位を超えて取得した単位は広域選択の単位として扱います。
		社会分野		
	自然分野	基礎数学A 基礎数学B 基礎物理学A 基礎物理学B 基礎化学I 基礎化学II	6	
		生命科学 科学基礎論 物理学序論A 物理学序論B 化学序論 数学序論 情報処理技術	2	2単位を超えて取得しても卒業に必要な単位数には含まれません
	ライフデザイン分野	新入生セミナー	(2)	ライフデザイン分野の単位は広域選択の単位数として計算されます
	広域選択	人文分野・社会分野・外国語 ライフデザイン分野の 選択科目	4	4単位を超えて取得しても卒業に必要な単位数には含まれません
	外国語	英語I A a 英語I A b 英語I B a 英語I B b	4	
	保健体育	保健理論 健康・スポーツ実習	4	
	専門教育	解剖学I 環境保健医学 電気工学I 放射線物理学I 放射線物理学II 診療画像技術学概論 放射線機器概論 画像工学概論I 診療画像技術学実験 医用物理学実験 医用化学実験	13	
画像処理概論		1		

駒澤大学 医療健康科学部

履修条件について

履修要項の抜粋

【平成30(2018)年度以降入学生】

- 2年次の実験・基礎実習を履修するためには、教養教育科目の人文・社会分野と広域選択を除く1年次必修科目33単位(教養教育科目自然分野の選択必修科目2単位を含む)のうち、23単位以上を履修年度の4月までに修得していなければなりません。
- 3年次の「臨床医療人間学Ⅰ」と「臨床医療人間学Ⅱ」を履修するためには、卒業に必要な全学共通科目単位(30単位)と1・2年次専門必修科目単位(48単位)との合計78単位のうち、68単位以上(1年次の実験の単位全てと「画像検査技術学基礎実習」の単位を含むこと)を履修年度の4月までに修得していなければなりません。
- 3年次の実験・基礎実習を履修するためには、2年次の実験・基礎実習の履修条件(上記①)を満たすとともに、1年次の実験の単位を全て修得していなければなりません。
- 4年次の「画像検査技術学実習」、「核医学検査技術学実習」及び「放射線治療技術学実習」(臨床実習)を履修するためには、「臨床医療人間学Ⅰ」の単位を修得していなければなりません。
- 4年次の総合研究(※)と「放射線学総合演習」を履修するためには、卒業に必要な全学共通科目単位(30単位)と1～3年次専門必修科目単位との合計単位(診療技術科学コースは108単位、画像技術科学コースは110単位)のうち、98単位以上(1・2年次の実験・基礎実習全ての単位を含むこと)を履修年度の4月までに修得していなければなりません。

卒業までに必要な単位数

授業科目		必修	選択必修	選択	広域選択	
全学 共通科目	宗教科目	4			4	
	教養 養育 科目	人文分野		4		
		社会分野				
		自然分野	6	2		
	ライフデザイン分野			(2)		
	外国語	6				
保健体育	4					
専門教育		94		11		
合計		135単位				

赤枠の33単位の内23単位以上を取得しないと、2年次の実験・基礎実習を履修することができません。

履修条件の概略図

※専門教育科目のみ（ナンバリング案）

